

平成29年度12月補正予算債務負担行為の概要

事業名	担当課
漁港施設維持管理事業費	林務水産課

[単位:千円]

限度額	期間	財源内訳				
		国	県	起債	その他	一般財源
33,966	平成 29 年 ～ 30 年度		4,086			29,880

【事業の目的】

鳥取市管理の第1種漁港(岩戸、酒津、船磯、夏泊、長和瀬)の漁業者の安全安心な操業及び安定的な漁業経営を図るため、水域施設である航路・泊地の適正な維持管理(浚渫)を行う。

【事業の内容】

水域施設である航路・泊地の浚渫工事を実施し、入出港時の安全確保、出漁日数の増加を図る。

○浚渫量 岩戸漁港 2,000m³
 酒津漁港 1,000m³
 船磯漁港 6,000m³
 夏泊漁港 1,000m³
 長和瀬漁港 2,000m³

【これまでの関連する取組み】

冬季風浪における堆砂除去は3月末工期の工事及び次年度5月発注の工事により対応してきた。この間約1～2ヶ月間漁業者は出入港の際の座礁の危険にさらされ、出漁日数の減少を余儀なくされてきた。また、冬季出漁のため堆砂対策として10～11月に浚渫を実施してきた。

【今後の取組み】

今後も鳥取市管理の第1種漁港として適正な維持管理を行う。
 12月議会で債務負担行為の議決を得た後のスケジュールは次のとおり。
 1) 2月: 工事発注
 2) 3月～4月: 冬季風浪による航路・泊地の堆砂除去
 鳥取県発注の塩見川河床掘削工事と調整を取りつつ施工
 3) 10月～11月: 次期冬季風浪による堆砂対策として浚渫実施